

柁屋勘志津 個人格占
長唄・三味線
 — 無料体験あり —
 ☎0467-31-8685
 柁占中は留守電にております 23時まで受付

逗子・葉山版は隔週金曜日発行です

逗子・葉山版/No.26 2016年(平成28年) 7月8日(金)



逗子市商工会
優れた38商品に「お墨付き」
 地域ブランド認定でPR

逗子市商工会(桐ヶ谷登会長)は先月26日、逗子の魅力ある商品を新たな地域ブランドとして認定する審査会を行い、出品された38商品を「逗子の暮らしのセレクション」として認定した。事業者は今後、お墨付きを示すロゴを使用することができ、消費者に向けて発信していく。

審査員らが品質や価格(逗子らしさを基準に1点1点品定め)を厳しくチェックし、先月26日(キリカヤ本社)に審査結果を公表した。初回となった今回は出品

増加傾向にあるという「地元のものを取りたい」というニーズに応えようと初企画。ブランド化による大手商品との差別化や商工業の活性化にも役立つ。

会場に並んだのは市内22の事業者が製造する菓子類や惣菜類のほか、カーテンや包丁、Tシャツなど。市や市民団体関係者、公募市民など18人が審査員を務め、品質や価格、「逗子らしさ」など6項目ごとに採点し、飲食品は味を確かめた。1点1点品定めした。

「海水浴マナー守って」

2市1町



キャンペーンTシャツを着てPRする(左から)松尾崇鎌倉市長、平井竜一逗子市長、山梨崇仁葉山町長(=先月24日、逗子海水浴場)

8月末まで合同キャンペーン

逗子・鎌倉・葉山の2市1町は昨夏に続き、今夏も海水浴客に向けたマナー向上キャンペーンを合同で実施する。オリジナルのTシャツや公式ホームページ、クラウドファンディングなどを活用し、広くメッセージを発信する。先月24日、海開きした逗子海水浴場で3市長が発表した。

会見には平井竜一逗子市長、松尾崇鎌倉市長、山梨崇仁葉山町長が出席。今夏の主な取り組みやそれぞれの市の海水浴場の現状を説明した。

3自治体は昨年「SMART BEACH PROJECT」と銘打ったキャンペーンを展開。入浴者やドライバーの誘導、飲酒の禁止など各自治体が定めるルールの共通ロゴを作成したほか、ラジオ番組とのタイアップ企画を行うなどした。昨年は厳しい規制が全国的な脚光を浴びたこともあり、今年はマナー啓発を「子どもから大人まで快適に安心して楽しめるビーチ」をPRしていく。

被災地支援

東逗子駅前

東逗子駅前広場です。7月9日(土)と10日(日)、東逗子ふれあい広場で七夕まつりが開催される。熊本地震や東日本大震災のチャリティイベント。30の飲食ブースが並ぶほか、総勢1

審査員を務めた桐ヶ谷会長は「逗子にもいいお土産がたっくんある。9月からふるさと納税の返礼品も始まるので、これを機に地域ブランドをPRしていきたい」と話した。

審査員を務めた桐ヶ谷会長は「逗子にもいいお土産がたっくんある。9月からふるさと納税の返礼品も始まるので、これを機に地域ブランドをPRしていきたい」と話した。

「フェアトレードのまち」認定

逗子市が国内3番目

たした。認定を受けて同会事務局長の磯野晶子さんは「認定を受けたことから大事。市民の皆様と中身のあるフェアトレードタウンを作りたい」と話した。

同会では7月16日(日)、「フェアトレードマーケットin逗子」を催す。逗子文化プラザフェスティバルパークで正午から午後5時。フェアトレード商品を扱う店舗や市民団体などが出店を予定しており、手工芸品や衣服、雑貨、食品などが並ぶ。問・090・9807・1925(同会磯野晶子)

逗子市が6日、公正な貿易を通じて開発途上国を支援する「フェアトレードタウン」に認定された。国内では熊本市、名古屋市長が3番目、関東では初となる。今後まちぐるみで世界の貧困や経済格差の問題などに取り組んでいく。

同日、認定に向けた取り組みを進めてきた「逗子フェアトレードタウンの会」に「一般社団法人日本フェアトレード・フォーラム」から通達があった。認定基準には運動の推進組織があることや行政の賛同が得られていることなど6項目があり、逗子市はこれらすべてをクリアした。

逗子海水浴場が海開き **夏にジャンプ**

逗子海水浴場が先月24日、関東地方では最も早く海開きした。海辺では子どもたちが水しぶきを上げながら一足早い夏を満喫した。写真

海開き式で平井竜一逗子市長は「今年も日本一安全で快適、楽しいファミリービーチを運営する」とあいさつ。「たっくん」の人びとに夏の思い出を作ってもらいと呼びかけた。今年も地元幼稚園や小学生約400人が人文字を作成「SMART BEACH」の文字を作り上げ、空中からドローンで記念撮影した。その後カウントダウンで子どもたちは「海へ。逗子小6年生の戸田陽菜さん(11)は「楽しかった。今年もたっくん海で遊びたい」と声を弾ませていた。



逗子市が先月24日、関東地方では最も早く海開きした。海辺では子どもたちが水しぶきを上げながら一足早い夏を満喫した。写真

海開き式で平井竜一逗子市長は「今年も日本一安全で快適、楽しいファミリービーチを運営する」とあいさつ。「たっくん」の人びとに夏の思い出を作ってもらいと呼びかけた。今年も地元幼稚園や小学生約400人が人文字を作成「SMART BEACH」の文字を作り上げ、空中からドローンで記念撮影した。その後カウントダウンで子どもたちは「海へ。逗子小6年生の戸田陽菜さん(11)は「楽しかった。今年もたっくん海で遊びたい」と声を弾ませていた。

ベネッセの介護付有料老人ホーム(一般型特定施設入居者生活介護)

メディカルホーム **グランド逗子** 24時間配電

(逗子市久木2-8-25)

お問合せ・お申し込みは **0120-17-1165**

申込番号 G6070850

「介護」はひとりで抱え込まずに、訪問介護やデイサービスなどを上手に活用することが重要だ。

3月にオープンしたばかりの「メディカルホームグランド逗子」は、有料ショートステイを実施している。

「介護保険外のサービスで、介護の息抜きや退院後の一時的受け入れなど、さまざまな目的に合った利用が可能だ。

「介護」はひとりで抱え込まずに、訪問介護やデイサービスなどを上手に活用することが重要だ。

ベネッセスタイルケア

介護疲れや熱中症対策にも

「有料ショートステイの利用を」

「介護」はひとりで抱え込まずに、訪問介護やデイサービスなどを上手に活用することが重要だ。

3月にオープンしたばかりの「メディカルホームグランド逗子」は、有料ショートステイを実施している。

「介護保険外のサービスで、介護の息抜きや退院後の一時的受け入れなど、さまざまな目的に合った利用が可能だ。

ストップ薬物

青少年にPR

あすまで啓発展

薬物の正しい知識や乱用の怖さを伝える「青少年薬物乱用防止啓発展」が池子第一運動公園内にある体験学習施設ラウンジで開催されている。午前9時から午後5時。あす9日(土)まで。携帯電話やインターネットの普及で、危険ドラッグなどの薬物が容易に入手できるようになった現代。青少年が遊びやダイエットなど軽い気持ちで使用を始めてしまう例が全国で相次いでいる。同展では啓発パネルや薬物などのレプリカを展示し、乱用の防止を呼び掛ける。最終日は午後4時30分まで。問合せは市児童青少年課 ☎046・873・8581

芸術家・美術愛好家 待望のギャラリー

逗子アートベース128

JR逗子駅前128ビル地下1階にある最新設備の充実したギャラリーです。絵画、書、写真、彫刻、陶芸、生花等の個展、グループ展、文化資料展、即売会等に広くご利用いただけます。

下見・ご利用のご相談、規約・申込用紙を入の方は、お気軽に下記にご連絡下さい。

逗子市逗子1-5-4 128ビル地下
 Tel 046(876)8277
 Mail zushiartbase128@gmail.com

「逗子の暮らしのセレクション」特別賞

海藻原料「美味しい健康」

あかもく商品詰め合わせ

大切な人に贈るお中元。分コイタンにはがんやアレルギーを抑え、血流を良くする働きもある。食物繊維とミネラルも豊富で、ミネラル不足が不足しがちな夏を乗り切るにはうってつけ。40年以上手掛ける「TAC 21(本社・小坪)」がプロデュースする「あかもくシリーズ」。このほど市民が選んだあかもくを自社で加工。天日干しあかもくや国内産46種を配合した「あかもく」が、今高い注目を集めている。

あかもくはワカバイオンは「スープに加工する」という味成分でワンランク上の味に仕上がっている。同社では小坪の海で収穫したあかもくを自社で加工。天日干しあかもくや国内産46種を配合した「あかもく」が、今高い注目を集めている。

あかもくはワカバイオンは「スープに加工する」という味成分でワンランク上の味に仕上がっている。同社では小坪の海で収穫したあかもくを自社で加工。天日干しあかもくや国内産46種を配合した「あかもく」が、今高い注目を集めている。